

あたらしい絵

長谷川三郎と田中健三の抽象絵画



企画展示

あたらしい絵

長谷川三郎と田中健三の抽象絵画

2024年7月5日（金）－12月20日（金）

開室：木・金 10：00－17：00 ＊事前予約制

＊ご予約はメール／お電話／お問い合わせフォームから承ります。

＊上記以外の曜日も開室できる場合がございますので、
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせフォーム



本展では、画家・評論家・思想家として日本の前衛美術を牽引した長谷川三郎（1906-1957）と、画家・デザイナー・アートディレクター・教育者と幅広く美術活動に従事した田中健三（1918-2012）の作品と交流をご紹介します。

長谷川は、西洋の最先端であった抽象絵画と日本の古典的な美意識の相関に強い信念を持ち、理論や実践を通して田中をはじめとする多くの芸術家たちに影響を与えました。本展では長谷川と田中が共同で制作した茶道具の実測図などから、彼ら独自の古典への探究心を見ることができるよう。

目新しいだけの表現ではなく、古典芸術から持続する悠久の時間性を内包するあたらしい絵の制作を目指した彼らの前衛精神をぜひご覧ください。

甲南学園 長谷川三郎記念ギャラリー

〒659-0096 兵庫県芦屋市山手町 31-3

最寄駅：阪急バス「甲南高校前」、阪急芦屋川、JR 芦屋、阪神芦屋

TEL：0797-31-0551（甲南高等学校・中学校代表）

E-mail：saburo.h@konan.ed.jp

交通アクセス



表作品 左：田中健三《不詳（無題）》1949年／右：長谷川三郎《朱》1936年頃